

深掘り

[記事一覧へ](#)[タックスヘイブン「パラダイス文書」取材記者手記](#)

租税回避地バミューダの入国審査で緊張のやりとり

吉田 美智子(よしだ・みちこ)

ツイート



おすすめ0

シェア

(2018/07/24)

2017年5月、激動の欧州の現場から、突然の帰国命令を受けて、国際調査報道ジャーナリスト連合(ICIJ)のパラダイス文書取材班に放り込まれた。北アメリカ大陸の東の大西洋にある英領バミューダ諸島やカリブ海の同ケイマン諸島などのタックスヘイブン(租税回避地)に設立された法人や組合に関する1340万件、1.4テラバイトに上る電子ファイル群「パラダイス文書」は、その前年に世界に衝撃を与えた「パナマ文書」と同様、南ドイツ新聞(独ミュンヘン)が入手し、ICIJがデータベース化し、朝日新聞など世界各国の報道機関が共有して、分析と取材に取り組んでいた。それに参画することになったのだ。報道開始予定日の1カ月前にあたる2017年10月8日夜、私は大西洋に浮かぶ英領バミューダ諸島に到着しようとしていた。パラダイス文書の流出元の法律事務所「アップルビー」への直撃取材は翌日に迫っていた。

■バミューダとは



バミューダの最大都市ハミルトンの街並み＝2017年10月9日、吉田美智子撮影

バミューダは、法人税や所得税、配当税などがかからず、タックスヘイブン(租税回避地)といわれる。その歴史は古い。1960年代から英国の富裕層などが相続税逃れの信託を設立。規制が厳しくなると、米企業がグループ内の会社の財産などを対象にした自家保険会社をつくり、利益を留保するようになった。資源もなく、狭い大西洋の島が、欧州と米国の「中間点」という立地を生かし、金融や保険業は雇用を生む一大産業を発展させた。

138の島からなるバミューダ諸島の総面積は、東京都足立区とほぼ同じ53平方キロメートル。主要都市ハミルトンの1平方キロ四方の

街に、何万というペーパーカンパニーが登記され、書類の上に存在している。そのうちの相当数が本国の利益の移転を受けて、本国の多国籍企業は租税回避の恩恵に浴しているとみられる。

国際的な非政府組織の「オックスファム」は2012年、バミューダに流れた利益は米企業だけで800億ドル(当時の為替レートで6兆4千億円)にのぼるとの試算を発表。2016年には、バミューダを「世界最悪」のタックスヘイブンの一つと認定した。

東京を出発してニューヨークで飛行機を乗り継ぎ、私がバミューダに来るのに22時間かかった。ほぼ一日がかりの移動で身体は疲れ切っているのに、頭は妙にさえている。飛行機の窓の外はもう真っ暗。「大西洋一美しい」とされるコバルトブルーの海もみえない。航空機や船舶が相次いで消息を絶つ「バミューダ・トライアングル」は「魔の海域」として知られる。ここに世界中から富が流れ込み、消えていくイメージが浮かぶ。

■緊張の入国

私たちはその何カ月も前から、バミューダ諸島など世界各地のタックスヘイブンに拠点を置く法律事務所「アップルビー」から流出した大量の文書の分析を続けてきた。ICIJは9月から3回にわたり、同社に質問状を送り、文書で取材を申し入れたが、具体的な回答は得られていなかった。

編集部からのお知らせ

「法と経済のジャーナル Asahi Judiciary」って何？

AJ編集部の連絡先は

新着情報

[租税回避地バミューダの入国審査で緊張のやりとり \(07/24\) NEW](#)

[財務省、3カ月遅れで近畿財務局に改正通知 内部通報ずさん運用の言い訳は？ \(07/20\)](#)

[激動の欧州から東京のICIJ租税回避地取材班に異動して見たもの \(07/16\)](#)

[産業競争力強化法の改正で自社株対価M&A利用しやすく \(07/09\)](#)

[保険契約変更に保険料即納と書面は必要か 餅屋は電話1本に進化 \(07/09\)](#)

特集

一覧

オリンパスと企業統治、コンプライアンス

長年にわたって損失を隠して決算を粉飾し、世間の目を欺き続けたオリンパス。内部…

東京電力の原発事故・危機対応

東京電力福島第一原子力発電所1～3号機の原子炉は2011年3月11～15日に…

小沢一郎衆議院議員の政治団体の事件記録

自民党や民主党の幹事長を歴任した大物政治家、小沢一郎衆議院議員の資金管理団体「…

アーカイブ

一覧

市場の規律を求めて

(1) 多様な担い手を結びつけるのも監視委の役割 市場規律の当事者たち

(2) 証券取引所など自主規制機関とともに

特ダネ記者が今語る特捜検察「栄光」の裏側

アップルビーは、バミューダを支える一大企業だ。アップルビーが、情報流出の可能性やICIJからの取材を当局に伝え、当局が私たちの行動を察知すれば、入域を拒否される可能性がある。最悪の場合は、記者が機密情報の保持などの容疑で拘束されてもおかしくない。

私は特派員としてブリュッセル支局に勤務していた時、ルクセンブルクの捜査当局が、「ルクスリクス」の情報提供者や仏公共放送の記者を、窃盗やその共犯などの罪で訴追した事件取材した。記者は一番で無罪とされたが、情報提供者の控訴審はまだ続いていた。その経緯を知っているだけに、不安も大きかった。

飛行機を降りて、入国審査の列に並ぶ。夜遅いせいか、あいている二つの窓口には長蛇の列ができていた。色の浅黒いどっぷりとした女性二人。優しそうなほうを選んだ。

東京を発つ前日、取材班のキャップで編集委員の奥山俊宏記者と交わした会話を思い出していた。特別報道部の部屋でバミューダ行きの準備をしていると、週末にもかかわらず、スーツ姿の奥山記者がやってきた。

私は、奥山記者に「まさか、バミューダ当局に拘束なんてされませんよね」と尋ねた。調査報道の取材経験が長い奥山記者は「まあ、相手にしてみれば、企業の機密情報を持っていることになりまますからね。でも、入国拒否ぐらいで済むと思いますよ」と笑った。

確かに「バミューダに行きたい」と申し出たのは私だ。でも、そのとき私は奥山記者を少し憎らしく思った。

私の入国審査の番がきた。審査官の女性は私のパスポートを受け取って、パラパラめくると、私の顔をじっと見つめた。

女性「バミューダで何をしますか？」

私「観光です」

どこの審査でも聞かれることだが、妙に緊張する。取材はするが、当然、観光もする。

女性「誰かと一緒？」

私「ひとりです」

女性は少し怪訝な顔をして、聞いた。

女性「誰かと会う予定は？」

私「今のところありません」

通常、出張の時には会社貸与のパソコンを持参するが、今回は、個人のパソコンを持ってきた。貸与パソコンには、パラダイス文書からダウンロードした大量の資料が入っている。また、情報流出を疑われるような英語の資料は、すべて自宅に置いてきた。それでも、自分のカバンに入っているものを頭の中で確認しながら、冷や汗がでる。

女性「どこに泊まるの？」

私「エッジヒル・マノールゲストハウスです」

質問はまだ続く。

女性「どこに行く予定なの？プランは？」

私「ビーチに行くつもりです。世界一美しいそうですから」



バミューダの正装をした空港職員の男性＝2017年10月11日、バミューダ国際空港、吉田美智子撮影

ネズミを捕らない猫になってしまったのか特捜検察

検察不祥事と猪瀬知事5千万円を暴いた原動力

立法爆発と法律のオープン化

近年の「立法爆発」で法律は「スパゲティ状態」の限界に

IT、法令工学で立法爆発に対処可能か？ やはり紙なのか？

独禁法の現在・過去・未来

(上) 最近の独禁法違反事件の特徴と独禁法遵守への企業の姿勢の変化

(中) 独禁法、米国の圧力と国内産業政策の妥協の歴史

@asahi_judiciaryさんのツイート

法と経済のジャーナル AJ
@asahi_judiciary

租税回避地バミューダの入国審査で緊張のやりとり
タックスヘイブン「パラダイス文書」取材記者手記
- 法と経済のジャーナル Asahi Judiciary
judiciary.asahi.com/fukabori/20180...

租税回避地バミューダの入...
2017年5月、激動の...
judiciary.asahi.com

2時間

法と経済のジャーナル AJ
@asahi_judiciary

財務省、3カ月遅れで近畿財務局に改正通知
内部通報ずさん運用の言い訳は？ - 法と経済のジャーナル Asahi Judiciary
judiciary.asahi.com/articles/20180...

財務省、3カ月遅れで近畿...
公益通報者保護法を所管...
judiciary.asahi.com

埋め込む

Twitterで表示

Astandの
商品を紹介して
成果報酬をゲット！

詳しくはこちら